

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030515409

病院施設番号：030515

臨床研修病院の名称：大阪労災病院

臨床研修病院群番号：0305154

臨床研修病院群名：大阪労災病院

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	大阪労災病院医師卒後初期臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	(1 年次) 内科 24 週以上 救急部 8 週以上、小児科・産婦人科・外科各 4 週以上 (2 年次) 救急部、地域医療、精神科(阪南病院) 各 4 週以上 週選択 36 週以上：院内全診療科・ 呼吸器内科(近畿中央呼吸器センター) 3 次救急(中河内救命救急センター) 3 次救急(堺市立総合医療センター) 地域保健臨床研修専攻科(平戸市民病院 生月市民病院) ※呼吸器内科、3 次救急研修は人数制限あり				
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての基盤形成の時期に、医師としての人格を涵養し、将来専門となる分野にかかわらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応でき、また、患者を全人的に診ることができる、基本的な診療能力を身につけることを目標とする。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2 年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り 3 年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 初期臨床研修終了後、専門研修へ進むことが可能である。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設(研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割して全ての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030515	大阪労災病院	12~13 週	4.8 週
	救急部門	030515	大阪労災病院	4~4.6 週	
	地域医療	116019	菅野クリニック	4~4.6 週	一般外来 0.1~4.5 週 在宅診療 0.1~4.5 週
	地域医療	076635	たけなかキッズクリニック	4~4.6 週	一般外来 0.1~4.5 週 在宅診療 0.1~4.5 週
	地域医療	076636	棚橋内科・循環器科	4~4.6 週	一般外来 0.1~4.5 週 在宅診療 0.1~4.5 週
	地域医療	157780	森口クリニック	4~4.6 週	一般外来 0.1~4.5 週 在宅診療 0.1~4.5 週
	地域医療	116025	白井内科クリニック	4~4.6 週	一般外来 0.1~4.5 週 在宅診療 0.1~4.5 週

		地域医療	116023	西原医院	4～4.6 週	一般外来 0.1～4.5 週 在宅診療 0.1～4.5 週
		地域医療	116027	日野クリニック	4～4.6 週	一般外来 0.1～4.5 週 在宅診療 0.1～4.5 週
		地域医療	116028	白畠内科	4～4.6 週	一般外来 0.1～4.5 週 在宅診療 0.1～4.5 週
		地域医療	116029	田中医院	4～4.6 週	一般外来 0.1～4.5 週 在宅診療 0.1～4.5 週
		地域医療	116030	北村医院	4～4.6 週	一般外来 0.1～4.5 週 在宅診療 0.1～4.5 週
		地域医療	116031	臼井内科・消化器科クリニック	4～4.6 週	一般外来 0.1～4.5 週 在宅診療 0.1～4.5 週
		地域医療	116033	太田医院	4～4.6 週	一般外来 0.1～4.5 週 在宅診療 0.1～4.5 週
		地域医療	034190	生月市民病院	4～4.6 週	一般外来 0.1～4.5 週 在宅診療 0.1～4.5 週
		地域医療	096563	平戸市民病院	4～4.6 週	一般外来 0.1～4.5 週 在宅診療 0.1～4.5 週
		地域医療	056169	国立保健医療科学院	4～4.6 週	
		外科	030515	大阪労災病院	4～4.6 週	
		小児科	030515	大阪労災病院	4～4.6 週	1.6 週
		産婦人科	030515	大阪労災病院	4～4.6 週	
		精神科	037167	阪南病院	4～4.6 週	
		選択科目	内科（腎臓病内科）	030515	大阪労災病院	0～37 週
内科（糖尿病内科）	030515		大阪労災病院	0～37 週		
内科（脳卒中内科）	030515		大阪労災病院	0～37 週		
消化器内科	030515		大阪労災病院	0～37 週		
循環器内科	030515		大阪労災病院	0～37 週		
外科	030515		大阪労災病院	0～37 週		
整形外科	030515		大阪労災病院	0～37 週		
形成外科	030515		大阪労災病院	0～37 週		
脳神経外科	030515		大阪労災病院	0～37 週		
心臓血管外科	030515		大阪労災病院	0～37 週		
皮膚科	030515		大阪労災病院	0～37 週		
泌尿器科	030515		大阪労災病院	0～37 週		
眼科	030515		大阪労災病院	0～37 週		
耳鼻咽喉科	030515		大阪労災病院	0～37 週		
放射線診断科・放射線治療科	030515		大阪労災病院	0～37 週		

	リハビリテーション科	030515	大阪労災病院	0～37 週	
	麻酔科	030515	大阪労災病院	0～37 週	
	病理診断科	030515	大阪労災病院	0～37 週	
	救急部門	031756	中河内救命救急センター	0～37 週	
	救急部門	030516	堺市立総合医療センター	0～38 週	
	呼吸器内科	060030	近畿中央呼吸器センター	0～37 週	
	地域医療	056169	国立保健医療科学院	0～37 週	
				週	

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 56 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約 0 回
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0 週※ただし、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科・小児科・地域医療

※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

